佐世保市立清水小学校　学校だより

楠　の　木

＜清水小学校のめざす児童像＞

「しっかり考える子」「自らよく行う子」「すこやかな子」

令和５年４月号　　校長　迎　和人

令和５年度が動き出しました！

４月７日に新たな職員の着任式がありました。新職員は７名です。子供たちの大歓迎を受けたあと、引き続き１学期の始業式を行いました。

それぞれひとつ学年が上がって、子供たちはやる気満々です。顔が明るく、あいさつにも元気があり、とてもうれしく思いました。この日から、令和５年度の「**新しい清水小学校がスタートする**」ことを話しました。



今年度具体的な行動目標として「あいさつ」をしっかりできる子の育成を目指します。キャッチフレーズは**あったかあいさつ運動**です。

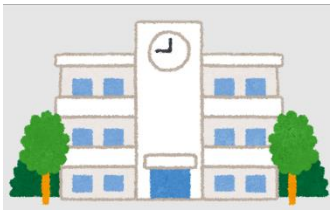
相手の心がホッとするようなあったかいあいさつができたらいいなという願いを込めています。あったかあいさつ運動に、御家族でご参加ください。お願いします。

１１日(火)は入学式でした。新１年生５３名が、ピカピカのランドセルを背負って清水小学校に入ってきました。１年生を加えて、今年度の清水小学校の全校児童３８４名がそろいました。昨年に比べ約４０名の減ですが、その分みんな元気です。全員そろって令和５年度型清水小学校教育活動のスタートです。保護者の皆様、どうぞ今年も力強い応援をお願いします。

＜令和５年度学校教育目標＞
思いやりの心をもち、何事にも進んで取り組み、たくましく生き抜く力を備えた清水の子の育成を目指す

＜学校の役割＞…学校は家庭（私）とは異なる場所で、学習をする場所（公）である。
①学習の場所＝国語や算数など、いわゆる勉強をする場
②社会性を身に着ける場所＝集団で生活するための規則・エチケットについて学ぶ場
①②をとおして、子供の「夢の実現」のため、学力と社会性を身につけさせます。

＜めざす学校像＞
○楽しい学校……学力を含め、向上心のある楽しい学校
○明るい学校……望ましい教育環境の充実した学校
○開かれた学校…家庭・地域と連携・行動する学校
家庭・地域と学校が協力して、清水の子供たちを育てていきましょう！



◇新型コロナウイルス対策について

毎日県内の新型コロナウイルスの感染情報を見ていますが、かなり少なくなってきました。うれしい限りです。しかし、完全収束というわけではないようです。専門家によっては、「連休の広範囲な人流によって、再拡大もある」という情報も耳にします。そこで、学校では「**原則マスクの着用はなし**」としていますが、基本的な感染対策「手洗い」「換気」については、今後も続けていきます。各家庭で事情が異なりますので、**マスクを「着ける」「着けない」についてご家庭で十分に話し合い、お子様と理解を深めてください。**なお、学校ではマスク着用に関して同調圧力などが生じないように配慮いたします。何かお気づき点があれば、連絡をください。お願いします。

あかるく　**い**つでも　**さ**きに　**つ**たえる　～大人としてこちらから「あいさつ」を仕掛けます～